

No. 3030

2022-2023年度

会 長 井上 修平
幹 事 上野山栄作
R広報委員長 中村 吉伸



島海碩書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020
創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2022-2023年度クラブ方針

「行動を起こして徳を積む」



本日のプログラム

令和5年2月2日 第3031回

- ・外部卓話：「人と地球にやさしい胡蝶蘭」
佐原宏氏 ((有)ヒカル・オーキッド 代表取締役社長)
- ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

次回のお知らせ

令和5年2月16日 第3032回

- ・後期IDM発表
- ・ソング：「R-O-T-A-R-Y」

前回の報告 (第3030回例会)

開催日 令和5年1月26日(木)

点 鐘 [井上会長]

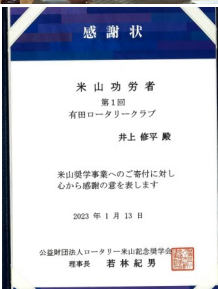
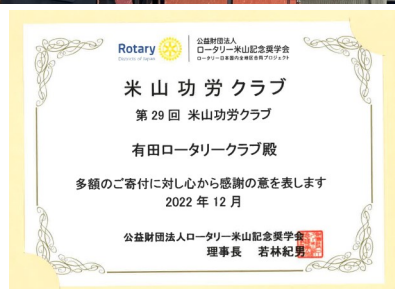
ゲストの紹介 [親睦活動小委員会 辻委員長]

ゲスト:川端 宏明 氏

(和歌山県事業承継・引継ぎ支援センター
経営者保証コーディネーター サブマネージャー)

米山功労者表彰

[岩本ロータリー財団・米山記念奨学会副委員長]



岩本ロータリー財団・米山記念奨学会副委員長より井上会長に感謝状が授与されました。

有田RC：第29回 米山功労クラブ
井上修平君：第1回 米山功労者

ニコニコ箱の報告 [橋爪(誠)SAA]

井上君:川端様、本日の卓話よろしくお願いいたします。
上野山(栄)君:川端様、本日はよろしくお願いいたします。勉強させていただきます。
石垣(洋)君:川端宏明様、本日の卓話勉強させていただきます。
上野山(捷)君:川端宏明様、ようこそ有田RCへお越し下さいました。本日の卓話よろしくお願い致します。
橋爪(正)君:川端宏明様、本日の卓話よろしくお願いいたします。
脇村君:川端宏明様、本日の卓話よろしくお願いいたします。
岩本君:川端先生、本日は卓話有難うございます。
松村君:川端宏明様、卓話楽しみにしています。
中元君:川端宏明様、本日の卓話よろしくお願いいたします。
川口君:川端様、ようこそ有田RCへ。本日の卓話宜しくお願い致します。
木本君:川端宏明様、ようこそ有田ロータリークラブへ。本日の卓話宜しくお願い致します。
菅原君:本年、本日より出席させていただきます。よろしくお願い致します。川端様、ようこそ有田ロータリークラブへ。本日の卓話宜しくお願い致します。
辻君:川端宏明様、本日の卓話勉強させていただきます。
橋爪(誠)君:川端宏明様、ようこそ有田RCへ。企業にとっては事業承継とは非常に重要なファクターです。勉強させていただきます。

出席報告

[例会運営小委員会 上野山(捷)委員長]

本日の会員数26名

(出席規定免除会員8名)

出席会員17名

(出席規定免除会員5名) ※会場出席者のみ集計

会長の時間 [井上会長]

「新年度」

1月も終盤となりました、日曜日が旧正月でしたね。但し、年度はどうでしょう？学校や役所関係、会社などは4月から新年度がスタートします。もうすぐですね。この1月の終わりごろから2月にかけて大体が新年度の準備に追われている頃じゃないでしょうか？特に、役割分担(人事)がスムーズに進まない事もあるんじゃないでしょうか？



私は有田市宮崎町の小豆島と言う地区で生活しており自治会に所属しています。自治会には会長(区長)、副会長(区長)、会計がいます。この自治会は8つの地区の集合体ですこの地区には5つの班があり各班には班長と評議員がいます。5人の評議員の代表は総代となります。私は今年度総代になっています。評議員と班長は輪番制で回覧板が回ってくる順番に役が当たってきます。いつ回ってくるかは大体想像がつきます。輪番制でいくと、公平なんです。が体力的に物理的に出来ない場合が出てきます。自治会の会長、副会長、会計は地区の輪番制で8つの地区からの指名制です。指名制の場合、評議員が指名するのですが「この人」と思う人に行きますが…思うように引き受けてくれません。どちらの選出方法がいいのかわかりませんが、お願いに行く人も選出された人にも「ご苦労様」と声をかけたくります。

さて、本日の卓話は会社のバトンを渡すランナーが不在の時にお世話になる事業承継についてです。うちも不在なんで是非参考にしたいと思います。有田ロータリークラブは2年先まで決まっています。安心ですね。

幹事報告 [上野山(栄)幹事]

- 1.公益財団法人ロータリー日本財団より確定申告用寄附金領収証が届く。皆さんにお配りします。
- 2.有田市役所からみかん街道の桜の木を一本伐採と看板移動のお願いがあった。
トイレを新設し、駐車場を整備するため。
- 3.岩本君から卓話者の紹介がありました。今後検討いたします。
- 4.例会変更は後方掲示。
- 5.次週、例会終了後、第8回定例理事会を開催いたします。



委員会報告

情報・研修小委員会[上野山(栄)委員長]

後期IDMを2/9・10日と行います。リーダーの皆様には人数の把握と日程の移動等、よろしくお願いします。

テーマは川口会長エレクトの2つのテーマです。ご出席よろしくお願いします。

卓話



和歌山県事業承継・
引継ぎ支援センター
経営者保証コーディネーター
サブマネージャー

川端 宏明 氏

「事前に備えておきたい事業承継」

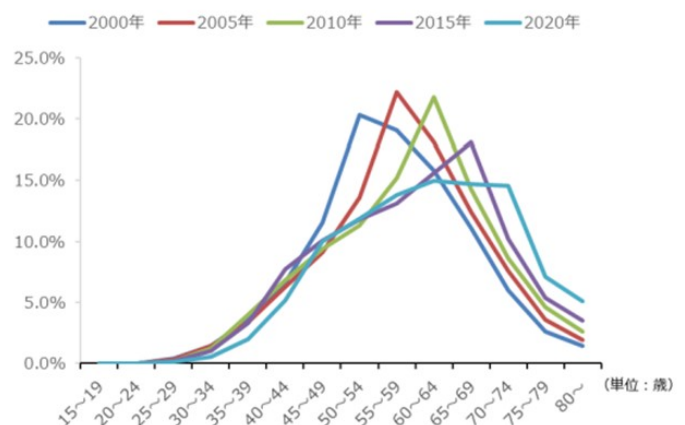
長引く新型コロナウイルス感染症の影響等の厳しい経営環境の中で、事業承継が後回しされる傾向も見られますが、いわゆる団塊の世代の方全員が75歳以上になる2025年を目前に控え、事業承継はいよいよ待ったなしの状況です。

事業承継の形態もこれまで中心であった親族内承継だけでなく、従業員承継や第三者承継も増加しつつあり、必ずしもこれまでの常識で事業承継の取組を進められない状況になっています。こうした状況を含め中小企業の事業承継についての述べたいと思います。

・経営者の高齢化

2000年に経営者年齢のピークが「50歳～54歳」であったのに対して2015年には、経営者年齢ピーク「65歳～69歳」になり、足下の2020年を見ると経営者年齢の多い層が「60歳～64歳」、「65歳～69歳」、「70歳～74歳」に分散している。これまでピークを形成していた団塊の世代の経営者が事業承継や廃業などにより経営を引退していることが示唆される。一方で、70歳以上の経営者の割合は2020年も高まっていることから、経営者年齢の上昇に伴い事業承継を実施した企業と実施していない企業に二極化している様子が見て取れる。

中小企業の経営者年齢の分布 (年代別)



(出典) 中小企業庁「中小企業白書」
(2021年版、(株)東京商工リサーチ
「企業情報 ファイル」再編加工)

・早期取組の重要性

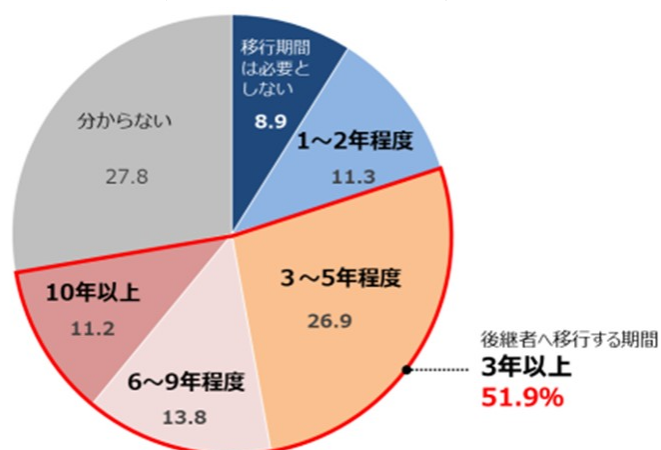
円滑な事業承継を実現するために、早期に事業承継

の計画を立て、後継者の確保を含む準備に着手することが不可欠です。

後継者を決めてから事業が完了するまでの後継者への移行期間は、3年以上要する割合が半数を上回り、10年以上を要する割合も少なくない。平均引退年齢が70歳前後であることを踏まえると、概ね60歳頃には事業承継に向けた準備に着手することが望ましい。

事業承継に向けた準備を先延ばしすることで、例えば、後継者、譲受側の選定に時間をかけるなど、時間的余裕があれば採り得た選択肢が徐々に失われていくことを踏まえ、早めに事業承継に向けた準備を行う必要がある。

後継者への移行にかかる期間



(出典) (株) 帝国データバンク「事業承継に関する企業の意識調査」(2021年8月)

閉会・点鐘

〔井上会長〕

本日の
例会風景



次週

2月9日(木)は
休会です



2022-2023年度 後期IDM

開催日：2023年2月9日(木)
10日(金)
時間：18:30~19:40
場所：橘家

テーマ

「強いクラブを創るには？」
「65周年を効果的に
利用できないか？」

皆様、ご参加
よろしくお願いします。

「友情はロータリーを築く岩のように堅固な土台であり、寛容の精神はロータリーを結びつけるものです」(1948年、没後に出版)

「贅を尽くした宮殿で安らぎがないよりも、質素な家で心豊かであるほうが、はるかに望ましいものです」(1914年)

「ポール・ハリスの名言10選」より引用